

デジタル時代における「福音主義神学会」公式サイト — 拡充の案内と協力をお願い —

<http://www.evangelical-theology.jp/>

安黒 務

これまで「日本福音主義神学会 (JETS)」公式サイトは、福音主義神学会全国理事會より委託を受け、学会誌「福音主義神学」編集委員会の下で、藤本満先生と吉川直美先生の手により、大変優れた「学会誌」掲載サイトとして管理・編集されてきました。そして今年、神学会四十周年を節目に、その働きを継承・発展を期待されるかたちで一宮基督教研究所 (安黒務) に管理・編集が委託されました。現在、全国理事會また学会誌編集委員の先生方の励ましを受けつつ、また相談させていただきつつ、新しい十年におけるある方を模索させていただきます。ご意見・ご希望等ありましたら、遠慮なく学会誌編集委員会もしくは JETS 公式サイト編集者の安黒までご連絡ください。

さて、2009～2010 年、グーグルのブック検索問題(米 Google が始めた書籍検索サービス。キーワード入力による図書検索が可能で、目次や本文ページの一部も閲覧できる。Google の検索サービスは世界中のあらゆる書籍を対象にするもので、パブリックドメイン [著作権の保護期間が切れた書籍など] の全文閲覧も可能にしています。Google は 04 年から内外の大学図書館と提携し、所蔵書籍のデジタル化を行ってきました。この Google Books Library Project は、「世界中の情報を整理し、世界中の人がアクセスし、利用できるようにする」という同社の理念に基づいています。だが、著作権

者の許可を得ないままデジタル化を進めたため、05年に米国出版協会などが反発し、著作権侵害でGoogleを提訴。当初、Googleはフェアユース(著作権法内の公正使用)を主張していましたが、08年10月、補償金や収益の一部を還元することで和解しました。)やアマゾン「キンドル(Kindle)」、アップル「iPad/iPhone」の発売などの話題により、かつてないほどに電子書籍市場が注目を集めました。

さて、学会誌「福音主義神学」編集委員会では、このような出版界の歴史的な構造変化をとらえ、これから市場を牽引していく新しいプラットフォーム(環境の総体)やサービス、それにつながるデバイス(機器・装置・道具)、フォーマット(記憶媒体の処理方法)などの最新動向、今後の展望を分析・評価し、デジタル時代の到来という21世紀の新しい歴史的文脈の中での「福音主義神学会」と「学会誌」のあり方について意見交換しています。そして、荒野の四十年から約東の地へのヨルダン川渡河にならうかたちで、今回これまでの「学会誌掲載のみ」の時代から新たな拡充をはかることにさせていただきました。この構想を大地に例えて説明させていただきますと、“地の基礎”動き、平地が隆起”したかたちで、“山頂”に『学会誌』、“中腹”に『各部会の神学研究会議の発表資料』、そして“裾野”に『学会員個々の神学研究論文・資料・著作等』が広がる、そのような視界をもつJETS公式サイトを提供させていただきたいということです。このようなJETS公式サイトの構想には、全国理事会和学会誌編集委員会とともに、東部・中部・西部の各部会の協力、またお一人お一人の学会員各位の協力が必要とされています。といたしますのは、学会員の皆様のさまざまな神学研究資料を無償提供していただき、それらをPDFファイルに変換・掲載し、それらを神学会会員の方々の神学研究に有効に活用していただくことを目指しているからです。そのような願いをもって今回更新中の「福音主義神学会」公式サイトの概要を以下に紹介させていただきます。

1. 神学会活動・編集日誌 …全国、ならびに東部・中部・西部の各部会における神学研究活動を紹介・リンクしています。また、皆さまのご協

力と理解を得るため、ホームページ編集日誌としても、構想や企画等に関しさまざまな記述をしています。

2. 神学会ニューズレター …毎年発行されている『福音主義神学会ニューズ』を紹介しています。このニューズレターのページにおいては、「日本福音主義神学会」発行文書であるニューズレターをスキヤナーで読み込み、PDFファイル化し、リンクしています。「福音主義神学会」が設立されてちょうど四十年を経、初期の先生方は引退されつつあります。モーセの時代からヨシユアの時代へ、申命記からヨシユア記へ、荒野の時代から約東の地の時代へと大きな変化を経験した時のように、この過渡期に大切なことのひとつは、四十年の歴史を記憶し、そこから学ぶことではないでしょうか。旧約のイスラエルの民がそうであったように、新約のイスラエルの民である私たちもまた、「日本福音主義神学会」の四十年の歴史の記憶を共有すべきだと思います。現在、1970～2000年と2004、2005年の『福音主義神学会ニューズ』が入手できていません。お持ちの方は、安黒までご連絡ください。現在、資料欠落を補うかたちで、宇田進師からの学会誌「福音主義神学」No1～16号の貸与を受け、すでに掲載されています論文以外の部分をスキヤナーで読み込み、PDF形式で掲載準備中です。これにより、福音主義神学会の歴史的経緯と展開の全貌をみていただくことが可能になるのではないかと思います。

3. 学会誌『福音主義神学』バックナンバー …デジタル時代等の到来とコストダウンを視野に、学会によっては、文書版配布を廃止し、CD・DVDのデジタル版配布に切り替えたところもあると耳にします。福音主義神学会も、現在“過渡期”であるのかもしれませんが、あるいは今後とも文書版とデジタル版の両方が配布されていくのかもしれませんが、それぞれにメリットとデメリットがあり、今後の検討課題にあげられているところでは、現在、デジタル版は、ホームページ上に掲載されています。文書版の販売促進を念頭に、過去五カ年の学会誌は未掲載にし、論文タイトルのみ掲載です。それ以前のバックナンバーは、自由に、無料で閲覧・ダウンロード・印刷できます。学会誌は、各地

- のキリスト教書店、または事務局のある神戸ルーテル神学校 (Tel.078-221-6956) にて注文・購入していただけます。新しいものは定価ですが、古いものは、格安で販売されています。
4. 部会神学研究会議資料 (東部・中部・西部・九州) バックナンバー … このページは、東部・中部・西部・九州地区の各部会から提供された神学研究会議の案内・報告とともに、それらの会議において、研究発表された論文・資料・レジュメ等を掲載しています。これまでに「学会誌」掲載には至らない、しかし充実した神学研究活動が各部会でなされてきました。今後は、各部会での発表資料も発表者の了解得て、各部会の各研究会のコーディネーターから無償提供していただく方向で相談していただいています。JETS公式サイト編集者としては、さらに一歩踏み込んで、各部会の理事の手を煩わせることなく、個人のレベルで過去に遡って研究発表資料等を自発的に無償提供していただけたらと願っています。過去四十年間の各部会における研究発表資料は、いわば「土の中に埋もれた宝」です。これらの資料は、神学会員のみ、部会神学研究会議資料バックナンバーをPDFファイルにて無料で閲覧・ダウンロード・印刷していただけます。今回のJETS公式サイト更新のひとりの目玉は、会員（会費完納会員）と非会員に対するサービスに差異をつけたことです。納入される会費に倍加するメリットを提供し続けるサイトを構築を目指しています。より多くの方に生涯、この神学会に留まっていただけという、会費のコストダウンに取組み、また会費は完納していただけるよう、その動機付けを励ます努力をさせていただきたいと考えています。
5. 部門別神学研究資料 …このページは、神学会員の諸資料を部門別に紹介するページです。多岐にわたっている福音主義神学会の神学研究の領域全体を見渡し、「聖書学」「歴史神学」「組織神学」「実践神学」の四部門に分類・整理することにより、研究の道案内をしています。一般にみられる“整理されていない倉庫”のようなサイトではなく、“使い勝手の良い電子図書館”を目指しています。

6. 神学会会員別神学研究資料 …福音主義神学会会員の個々の論文・神学研究資料をPDFで掲載しようとしています。神学会員の中には、僻地で伝道・教会形成にいそしみ、「学会誌」掲載にも、各部会の「神学研究会議」発表にも機会を得られぬままの教職者・信徒の方もおられます。そのような方々に対して、今回のJETS公式サイトは、大きく門を開きたいと考えています。JETS公式サイトには、福音主義神学会員の方であれば、どなたでも本人の神学研究資料を掲載できます。テーマ・紹介文・概略・著者名・メールアドレスと神学研究資料をPDFで送ってください。学会誌編集委員の間で目を通し、掲載許可が得られたら掲載させていただきます。掲載と削除についての権限は、「日本福音主義神学会・学会誌編集委員会」にあることをご了解ください。
7. 神学会関連サイト …福音主義神学会会員関係等のサイトを紹介します。福音主義神学会会員で希望される方は、サイト名・紹介文・サイトアドレス・メールアドレス等を連絡してください。
8. 日本福音主義神学会規約
9. 日本福音主義神学会・入会申込書 (PDF) …「日本福音主義神学会」に入会されると、会誌の無料配布を受け、研究会に出席でき、会誌ならびに研究会で研究発表をすることができ、また、今回の神学会ホームページ更新を機会に、学会誌・部会研究活動資料・会員研究活動資料の無料閲覧・ダウンロード・印刷が可能となります。さらに、入会者には、神学会ホームページの中でさまざまな神学研究活動や資料を発表する機会が与えられます。もし、あなたが「福音主義神学会規約」に同意されるなら、ぜひ「日本福音主義神学会」に入会し、一生継続し続ける神学研究・相互研鑽の場として活用してください。申込書には、正会員推薦者が二名必要とされています。ただ、推薦者確保が難しい場合は一宮基督教研究所(安黒務)まで、ご相談ください。会員対象の「印刷可」設定ファイルの各パスワードは、一宮基督教研究所(安黒務)にメールアドレスをお問い合わせください。「会員登録・会費完納」確認の後、速やかにパスワードをお知らせします。パスワードは、入会時より会費を完納

されている会員のみを提供されるもので、パスワードは他言無用
にお願いします。

10. その他 …ホームページ編集、論文・資料等の掲載等につきましては、
「学会誌」編集委員等のメールによる話し合いで相談しつつすすめてい
ますので、しばしば変更があることをご了解願います。

11. 問い合わせ・連絡先

JETS 公式サイト編集者：安黒務

〒671-4135 兵庫県赤粟市一宮町安黒 389 一宮基督教研究所

TEL 090-5064-7313、FAX 0790-72-0235、Mail-Address:

aguro@mith.biglobe.ne.jp

(一宮基督教研究所主宰)